



2021年5月14日

各 位

会社名 チョダウーテ株式会社
代表者名 代表取締役社長 平田 晴久
(コード番号 5387 JASDAQ)
問合せ先 専務執行役員管理本部長 種田 貴志
(TEL 059-364-5215)

2021年3月期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期（通期）個別業績と前期実績値との差異

（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(2020年3月期) 実績(A)	百万円 26,756	百万円 △568	百万円 △332	百万円 △2,035	円 銭 △109.88
当期(2021年3月期) 実績(B)	24,208	378	672	606	26.01
増減額(B-A)	△2,548	946	1,004	2,642	—
増減率(%)	△9.5	—	—	—	—

2. 差異が生じた理由

売上高の減少は、2019年秋の消費税増税に加え、2020年春より拡大した新型コロナウイルス感染症が収束の兆しがなく長期化したことも重なり、主力事業である石こうボードの販売に影響を及ぼす新設住宅着工戸数が、期初から2021年2月まで毎月連続で前年同月水準を下回った結果、販売数量が通年で低調に推移したことに因ります。

また収益項目では、前年度に18億67百万円の減損損失(特別損失)の計上による多額な赤字を発生させたことを受け、新型コロナウイルス感染症という先行き不透明な環境に直面する中、役職員一丸となり、人件費を含む経費全般について徹底した見直しを全社で進めた結果、大幅な費用削減を実現することができました。更に雇用調整助成金の活用や配送サービスの適切な運賃徴収交渉に取り組んだ結果、収益項目全般で底上げを図ることができ、黒字化を果たすことができました。

以 上